

統合中学校 の校名案

大東中学校 を承認

令和5年4月の開校を目指して検討を進めている大東地域統合中学校の校名案については、令和3年8月10日に開催した全体委員会において「大東中学校」とすることが承認されました。

校名案の選定に当たり、大東地域の住民を対象に公募したところ、169名（215点）の方から応募があり、そのうち「大東中学校」が114点と53%を占め、次点は3点と大きく差が開く結果となりました。

この結果を踏まえるとともに、昭和30年4月1日、2町3村が合併して「大東町」が誕生し、平成17年9月20日に

7市町村が合併し、新・一関市が誕生してからも、当地域は「大東」地域と称し、当地域の方にとどまらず広く親しまれているという歴史的な背景もあり、「大東」が統合中学校の

校名にふさわしいと確認しました。

なお、この校名案は今後、市教育委員会議で審議され、その後、市議会において正式に決定される見込みです。

◎募集結果（概要）

| 応募者の区分 | | 応募数 |
|--------|---------|-----|
| 児童・生徒 | 小学校 | 60 |
| | 中学校 | 34 |
| 保護者 | 保育園・幼稚園 | 23 |
| | 小学校 | 13 |
| | 中学校 | 22 |
| 一般 | | 63 |
| 計 | | 215 |

【御礼】校名案の募集にご協力をいただきました皆様には感謝を申し上げます。応募に当たり校名案と併せて考案理由も記入いただきましたが、それぞれ統合中学校に期待する強い思いが感じられました。皆様の思いを新しい学校づくりに生かしていきたいと思っております。本当にありがとうございました。

新生統合中学校 校舎整備の内容を承認

教育環境整備部会において検討をしてきた統合中学校となる現大東中学校の増築・改修の内容について、8月10日に開催した大東地域統合推進委員会で説明し、承認されました。

検討に当たっては、実際に校舎の現地確認をするなど学校現場の要望も踏まえながら、積極的な意見交換が行われました。

○増築部分

- ・ 特別支援教室の増設（3室）
- ・ 多目的教室、多機能トイレ、エレベータの設置
- ・ 文書戸棚の増設、収納スペースの拡張
- ・ 職員定数の増加による職員室の増築 ほか

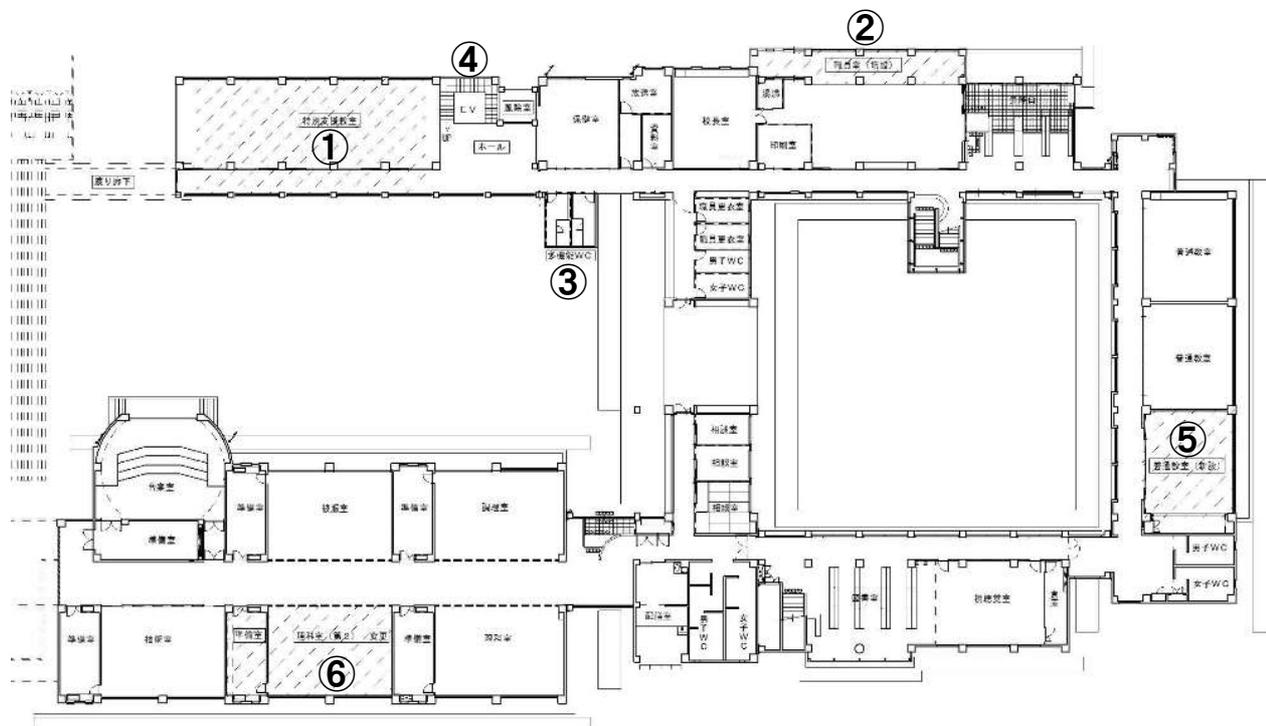
○改修部分

- ・ オープンスペース（1階1室、2階2室）を普通教室へ変更
- ・ 既存特別支援教室2室を、会議室と生徒会室へ変更
- ・ コンピュータ室を美術室に変更
- ・ 美術室を第2理科室とし、既存理科室は第1理科室へ変更

校舎整備の概要

1階平面図

- 【増築】①特別支援教室、②職員室、③多機能トイレ、④エレベータ
【改修】⑤普通教室（現オープンスペース）、⑥第2理科室（現美術室）



2階平面図

- 【増築】①多目的教室、②エレベータ
【改修】③普通教室（現オープンスペース）、④美術室（現コンピュータ室）

